

東京都における多言語対応等の取組について

平成28年11月21日
東京都

概要

2016 リオデジャネイロ オリンピック・パラリンピック期間中、オールジャパンによる東京／日本のPRを行うための「Tokyo 2020 JAPAN HOUSE」を開設した。その中の、東京都エリア及び文化体験エリアにおいて、国立研究開発法人 情報通信研究機構(NICT)の協力を得て、外国人来場者とのコミュニケーションに、多言語音声翻訳システム(VoiceTra)を活用した。

【Tokyo 2020 JAPAN HOUSE】

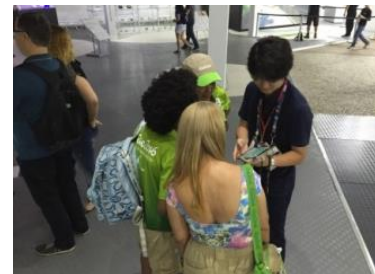
- 日 時 : オリンピック期間 平成28年 8月 5日 (金) ~ 8月21日 (日)
パラリンピック期間 平成28年 9月 7日 (水) ~ 9月18日 (日)
- 場 所 : Cidade das Artes(シダージ・ダス・アルテス)
- 主 催 : 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
東京都、公益財団法人 日本オリンピック委員会(JOC)、公益財団法人
日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会(JPC)



JAPAN HOUSE会場

多言語音声翻訳システム (VoiceTra) の活用

- 2016 リオデジャネイロ 競技大会に向けて、総務省・NICTは、2016年7月、ブラジルポルトガル語の音声入出力機能を追加した。
2016 リオデジャネイロ 競技大会期間中のJAPAN HOUSEを、実証の絶好の機会と捉え、VoiceTra を搭載したタブレットを活用し、一般的な案内や、東京都エリア及び日本文化体験エリア等での現地外国人話者とのコミュニケーションに活用した。
[会話例]「東京の水道水は飲むことができます。」、「墨が乾くまで暫く待って下さい。」、「何の競技を見ましたか?」、「日本の文化に興味があります。」、「2020年にできたら東京に行ってみたいです。」等
- 今後、2020年大会時の実用化に向けて、翻訳精度や利便性、ノイズ対策の更なる向上を期待します。

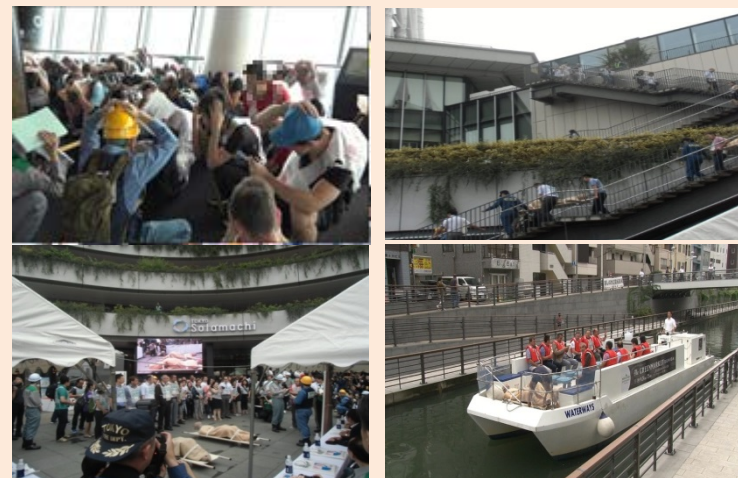


JAPAN HOUSE会場でのVoiceTra(タブレット端末)活用状況

平成28年度 東京都・葛飾区・墨田区合同総合防災訓練 集客施設からの避難・搬送等訓練 (東京スカイツリー®周辺)での多言語対応音声翻訳ツールの活用について

1. 訓練概要

- 日 時:平成28年9月4日(日) 午前8時～9時40分
- 場 所:墨田区会場(東京スカイツリー®天望デッキ、4階スカイアリーナ、1階ソラマチひろばほか)
- 首都直下地震により、大規模な集客施設(東京スカイツリー®等)から外国人観光客等が避難することを想定した訓練
- 29か国115名の各国大使館関係職員・JICA(独立行政法人国際協力機構)研修員・外資系企業社員等が参加
- 1Fソラマチひろばまで避難後、負傷者役を船着場まで誘導し舟で搬送



東京スカイツリー®における訓練の様子

2. 多言語音声翻訳ツールを活用した訓練

- 外国人観光客等に、多言語音声翻訳システム(VoiceTra)※を活用したツール(メガホン型やペンダント型翻訳機)を活用した訓練を実施(活用例)「みなさん、こちらに集合してください」「ここは安全ですので、落ち着いて行動して下さい」「どこを怪我をされていますか」など、翻訳機を用いて2言語(日・英)で呼び掛け



メガホン型端末による避難者への呼び掛け



ペンダント(首掛け)型端末による容態確認



車載型大型ディスプレイを用いた訓練案内等も2言語(日・英)で実施

1. タブレットの導入

①目的

運行情報や駅周辺施設等の情報を迅速に閲覧できる環境を整備し、案内サービスの充実を図る。

②実施内容

- 実施時期 平成28年4月1日～
- 導入場所
都営地下鉄・日暮里舎人ライナー各改札口など
浅草線の乗務員(車掌)
- サービス内容
翻訳、乗換案内、地図情報アプリを搭載

③今後の方向性

- 導入箇所の拡大
- 案内機能の追加 など
サービス拡大を検討



2. 無料Wi-Fiサービスの環境整備

①目的

訪日外国人の更なる利便性向上を図るため、都営交通における無料Wi-Fiサービスの拡充を図る。

②実施内容

- 都営地下鉄駅構内
都営地下鉄101駅 Wi2が利用可
うち35駅 NTTBPも利用可
- 都営地下鉄車内
浅草線全編成 NTTBP及びWi2を利用可
大江戸線でのサービス提供に着手
(平成28年10月末現在)
- 都営バス(路線バス)車内
全路線バス車両 NTTBPが利用可

③今後の予定

平成32年3月までに都営地下鉄4路線の全編成に導入予定



エヌ・ティ・ティ・プロトタイププラットフォーム(株)
(NTTBP)



(株)ワイヤード・ワイヤレス
(Wi2)

その他の取組 (新技術を活用した多言語案内の実証実験)

○駅構内の情報等を音響通信を使ってスマートフォン等に多言語で表示するシステムを検証

○実施期間・場所

平成28年5月19日～平成29年3月31日
浅草駅改札外案内板等

